

2022年度 日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム

海洋開発サマースクール参加者募集について

2022年5月23日

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム事務局

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム(以下、OIC)では、将来の海洋開発産業を担う人材の育成を図るため、海外の大学等にて海洋開発サマースクールを2016年から開催しています。このサマースクールでは、将来、海洋開発産業において、活躍する意思を持つ学生を対象に、将来必要となる知識や国際性をより実践的なレベルで経験してもらうことを目的としています。

2022年は、サマースクールをスコットランド、ノルウェー、アメリカ、オランダの4カ国にて開催します。このサマースクールに参加することで、日本の海洋開発の将来を担う仲間たちと切磋琢磨し合いながら、海洋開発の実際を学ぶとともに英語の応用力を習得することができます。将来の海洋開発をリードしていく皆さんの挑戦を待っています。

<重要>

新型コロナウイルス(COVID-19)関連で、サマースクール実施国である英国(スコットランド)、ノルウェー、オランダ、アメリカにおいて、日本からの入国者に対する入国拒否等の対策が今後取られた場合、サマースクールを実施できない可能性があります。この状況をご理解頂いた上で応募をご検討下さい。

<想定される対応>

- 4カ国全てで入国拒否等の対策が実施された場合→中止
- 一部の国で入国拒否等の対策が実施された場合→参加者と協議の上、対応を決定

目次

募集要項	3
1. 応募資格	3
2. 採用人数	3
3. 応募方法	4
4. 応募受付期間	4
5. 選考方法	4
6. スケジュール等	4
7. 選考の際に重視するポイント	4
8. 安全講習会と成果報告会について	4
9. 費用について	5
10. 奨学金支援を頂いている OIC 会員企業	6
海洋開発サマースクールについて	7
1. 開催国(都市)	7
2. 時期(すべて 2022 年)	7
3. 研修場所	7
4. 宿泊施設	8
5. 通学手段	9
6. 使用言語	9
7. 受講に際し必要となる知識	9
8. 授業内容	9
9. 問い合わせ	11
参考資料	12
奨学金 支給基準	12
応募承諾書(このページを印刷して使用できます)	14

募集要項

1. 応募資格

- (ア) 将来海洋開発分野での活躍する意思・熱意を持つ方。
- (イ) サマースクールを通じて、外国語によるコミュニケーション能力、異文化や社会への適応能力、リーダーシップ、海外へのチャレンジ精神などを向上させる意欲がある方。
- (ウ) 日本国籍を有し、日本に居住している方。
- (エ) 理工学系の学部・学科に所属している、学部3年、4年生、または、大学院修士課程1年生の学生(原則)
- (オ) 滞在先の機関・国の法令、規則、規程、マナー等を遵守できる方。
- (カ) サマースクール参加中に、日本財団が定める所定・様式での活動報告(週報)を提出できる方。
- (キ) 渡航前、安全講習会に参加できる方(やむを得ない状況を除く)。
- (ク) 帰国後、成果報告会へ参加できる方(やむを得ない状況を除く)。
- (ケ) サマースクール参加に必要とされる外国語の十分な能力を有する方(英語の場合、目安として TOEIC 500 点、TOEFL-iBT 52 点、IELTS 4.5 程度)
- (コ) 健康状態が良好で、約1ヶ月の海外滞在に耐えうる方。

2. 採用人数

約42名

- スコットランド 10名
- ノルウェー 10名
- オランダ 12名
- アメリカ 10名

3. 応募方法

応募を希望する方は、下記の手順に従い応募してください。

(ア) 応募承諾書を準備する (p14)

(イ) 学生登録をする <https://ssl.project-kaiyoukaihatsu.jp/student/agree.html>

※すでに登録済みの方は登録不要です。

(ウ) ログイン後のサイトから、「2022年海洋開発サマースクー」に応募する。

(エ) 応募動機等の必要情報を入力する。

4. 応募受付期間

2022年5月25日～6月20日

※状況により延長する可能性があります。最新状況は募集ウェブページをご確認下さい。

5. 選考方法

(ア) 書類審査

(イ) オンライン面接(15分程度。日本語と英語で実施)

6. スケジュール等

(ア) オンライン面接: 2022年6月中

(イ) 選考結果通知: 2022年6月下旬 ※選考結果通知は選考の進捗状況により多少前後する場合があります。

(ウ) 選考結果通知方法: 応募時に登録した電子メールアドレス宛にお送りします。

※意向確認のため、選考中にお電話を差し上げる場合があります。

7. 選考の際に重視するポイント

- 将来のキャリアに関する志望(日本の海洋開発産業にどのように貢献したいと考えているか等)

8. 安全講習会と成果報告会について

(ア) 海外渡航前には、安全講習会への参加が必須です。時期は2022年7月中旬頃、開催地は東京を予定しています。

(イ) 帰国後には、成果報告会へ参加が必須です。時期は2022年10月～11月頃、開催地は東京を予定しています。オーシャンイノベーションコンソーシアムの会員企業の方々や過去にサマースクールに参加した方々との交流会も予定されています。

(ウ) やむを得ない状況により、安全講習会・成果報告会に参加できない方は事前に担当者にご相談ください。

9. 費用について

サマースクール参加が決定した方の研修費は日本財団で負担します。

(ア) 研修費には下記が含まれます。

1. サマースクール期間中の宿泊費
2. サマースクール期間中の食費補助
3. サマースクール通学のための現地交通費
4. その他必要と認められる費用

(イ) 旅費交通費や準備金として下記を支給します。支給額は、「日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム奨学金支給基準」(参考資料:P12のハイライト部分が該当)に拠ります。これらは給付型であり、返済の義務はありません。

1. 奨学金(3万~6万円)
2. 往復渡航費(海外渡航用:25万円)
3. 国内交通費(安全講習会・成果報告会参加用:上限 54,000円/回)

<例>

- ① 福岡県の大学に在籍の学生で、(独法)日本学生支援機構等の提供する奨学金を受給しており、安全講習会・成果報告会に出席する場合。
総支給額:41万8千円
内訳:奨学金6万円+往復渡航費25万円+国内交通費2回分10.8万円
- ② 東京都の大学に在籍の学生で、(独法)日本学生支援機構等の提供する奨学金を受給しておらず、安全講習会・成果報告会に出席する場合。
総支給額:28万円
内訳:奨学金3万円+往復渡航費25万円+国内交通費2回分0円

10. 奨学金支援を頂いている OIC 会員企業

2022/5/23 時点・順不同

1. 川崎汽船株式会社
2. ジャパン マリンユナイテッド株式会社
3. 株式会社商船三井
4. 日本郵船株式会社
5. 株式会社IHI
6. 株式会社INPEX
7. 川崎重工業株式会社
8. JX石油開発株式会社
9. 戸田建設株式会社
10. 丸紅株式会社
11. 三井E&S造船株式会社
12. 三菱重工業株式会社
13. 三菱造船株式会社
14. 横河電機株式会社
15. 鹿島建設株式会社
16. 株式会社島津製作所
17. 大成建設株式会社
18. 大同特殊鋼株式会社
19. 長野計器株式会社
20. 日揮株式会社
21. 日産化学株式会社
22. 古野電気株式会社
23. ヤンマーパワーテクノロジー株式会社

海洋開発サマースクールについて

海洋開発サマースクールの実施概要は以下のとおりです。

1. 開催国(都市)

- スコットランド(Aberdeen)
- ノルウェー(Trondheim)
- オランダ(Delft)
- アメリカ(テキサス州 College Station)

2. 時期(すべて 2022年)

- スコットランド:8月15日～9月9日
8月14日に Aberdeen 市に集合、9月10日にAberdeen 市で解散
- ノルウェー:8月15日～9月9日
8月14日にTrohdheim 市に集合、9月10日にTrohdheim 市で解散
- オランダ:8月15日～9月9日
8月14日にDelft 市に集合、9月10日Delft市で解散
- アメリカ:8月8日～9月9日 ※5週間
8月7日に College Station に集合、9月10日にCollege Station で解散

3. 研修場所

- スコットランド
施設名:Robert Gordon University
住 所 :Garthdee House, Garthdee Road, Aberdeen, AB10 7QB, Scotland, UK
電 話:+44 (0) 1224 262000
公式WEB:<https://www.rgu.ac.uk/>
- ノルウェー
施設名:The Department of Marine Technology (IMT), Norwegian University of Science and Technology(NTNU)
住 所 :Otto Nielsens veg 10, Marine Technology Centre, 2nd floor, Trondheim
電 話:(+47) 73595501
公式WEB:<https://www.ntnu.edu/imt>

- オランダ:
施設名:DOB-Academy(主たる研修施設のみ記載)
住 所:Raam 180, 2611 WP Delft, The Netherlands
電 話:+31 15 240 0555
公式 WEB:<https://www.dob-academy.nl/>
- アメリカ:
施設名:Department of Ocean Engineering,
Texas A&M University
住 所:H.J. (Bill) and Reta Haynes Engineering Building
(HEB) 727 Ross Street, College Station, TX 77843
電 話:+1-979-845-4515
公式WEB :<https://engineering.tamu.edu/ocean/index.html>

4. 宿泊施設

- スコットランド
施設名:SKENE HOUSE HOTEL SUITES - HOLBURN
住 所:6 Union Grove, Aberdeen, United Kingdom
電 話:010 44 1224 515379
公式 WEB:<https://skene-house.co.uk/our-hotels/holburn>
その他:2名1部屋・キッチン付き
- ノルウェー
施設名:Trondheim市内ホテルにて調整中(1名1部屋)
- オランダ:
施設名:The Student Hotel
住 所:Van Leeuwenhoekpark 1 2611 DW, Delft
電 話:+31 1 52 00 1323
公式WEB: <https://www.thestudenthotel.com/>
その他:1名1部屋
- アメリカ:
施設名:Hawthorn Suites by Wyndham College Station
住 所:1010 University Dr E, College Station, TX 77840, USA
電 話:+1 979-695-9500
公式 WEB <https://www.wyndhamhotels.com/hawthorn-extended-stay/college-station-texas/hawthorn-suites-by-wyndham-college-station/overview>
その他:2名1部屋・ミニキッチン付き

5. 通学手段

- スコットランド:市内バス定期券支給(紛失時の再発行不可)
- ノルウェー:市内バス定期券支給(紛失時の再発行不可)
- オランダ:自転車
- アメリカ:シャトルバス

6. 使用言語

英語

7. 受講に際し必要となる知識

- 主要4力学(材料力学、機械力学、熱力学、流体力学)+基礎数学の知識があるとよい。
- オランダでのサマースクールに参加希望の方は、Pythonや Matlabの使用経験があるとよい。

8. 授業内容

現時点での予定であり、現地の状況を踏まえ、予告なく変更する可能性があります

- **スコットランド: 海洋開発全般(初心者向け/海洋開発について幅広く学ぶことができます)**
【座学】

- 海洋資源開発の基礎
- 海洋構造物の基礎・掘削・デコミッショニング
- サブシー工学・プロジェクトマネジメント
- ・HSE
- ・環境影響
- 海洋再生可能エネルギー等
- プレゼンテーションスキル

【現場見学・企業訪問・実習】

- 洋上風力発電ファーム
- CCSサイト
- 掘削リグ
- [ヨーロッパ海洋エネルギー・センター\(EMEC\)](#)
- ROVオペレーション
- 海洋掘削オペレーション
- BP社、海洋エンジニアリング企業等
- OIC 会員企業他
-

【文化活動】 ※参加は任意です。

- ウイスキー蒸溜所見学
- [Ceilidh](#)体験(スコットランドの伝統的な社交ダンス)
- 登山
- アバディーンチャリティマラソン
- ハイランドゲーム見学 等

● ノルウェー: 海洋開発全般(中・上級者向け) <[詳細スケジュール※一部調整中](#)>

【座学】

- 海洋技術・工学(石油・ガス・再生可能エネルギー)
- 流体力学・サブシー工学・環境影響
- 制御技術
- 海洋工学の新しい応用(養殖・無人船等)
- 船舶の新燃料
- プレゼンテーションスキル

【現場見学・企業訪問・実習】

- 海洋調査船での海洋調査
- 海底ケーブル敷設船
- 掘削リグ
- 水槽実験
- 海洋エンジニアリング企業等
- EQUINOR社、OIC会員企業他

【文化活動】※参加は任意です。

- スタバングル市訪問
- プレーケストーレン登山
- [トロンハイムシティマラソン](#)(5km)
- ノルウェーの森ハイキング・ベリー摘み等

● オランダ:洋上風力発電に特化したコース(中級者向け) <[2019年度の様子](#)>

【座学】

- 石油開発技術、海洋構造物の基礎
- 洋上風力開発全般(調査～設置～保守管理～撤去)
- 洋上風車の支持構造物の基礎
- 洋上風力ファームの設計
- 浮体構造物の数値解析(Pythonを使用)
- プロジェクトマネジメントスキル
- HSE
- ケーブル配置最適化等
- プレゼンテーションスキル

【現場見学・企業訪問・実習】

- Shell本社、Siemens社、[van Oord](#)社、OIC企業等
- 洋上風力ファーム見学
- 打設船、SEP船、デコミ船等、モノパイル専造メーカー([Sif](#)社)、ブレード工場等
- 風力発電設備作業者を対象としたGWO基本安全訓練コース受講 (Manual Handling, Fire Awareness, Sea Survival)
- 洋上風力ファーム開発コンペ、実験等

【文化活動】※参加は任意です。

- オランダ伝統のパンケーキパーティー
- [デルフトジャズフェスティバル](#)等

● アメリカ:海洋石油・天然ガス開発に特化したコース<中級者、石油開発業界の実務に関心がある方向け>

【座学】

- 石油開発技術、海洋構造物の基礎
- 海洋資源開発の基礎
- 海洋構造物の基礎と応用
- サブシー工学
- HSE、プロジェクトマネジメント、リスクマネジメント
- 海洋開発分野の契約の基礎
- 海洋再生可能エネルギー
- プレゼンテーションスキル

【現場見学・企業訪問・実習】

- 石油メジャー本社訪問
- 掘削リグ見学
- CCSサイト見学、OIC企業訪問

【文化活動】※参加は任意です。

- アメリカンフットボール観戦(大学対抗戦)
- ヒューストン自然科学博物館見学等

9. 問い合わせ

〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム事務局 海洋開発サマースクール担当

E-mail: ocean_innovator@ps.nippon-foundation.or.jp

※日本財団では新型コロナウイルス感染拡大予防措置のためのテレワーク実施中です。テレワーク実施期間中は代表電話へのお問い合わせはお受けできません。ご迷惑をおかけいたしますが、Emailにてご連絡いただけますよう、お願いいたします。なお、感染拡大の状況次第で都度、対応内容の見直しを行ってまいります。

以上

参考資料

奨学金 支給基準

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム奨学金 支給基準(20171221 版)

1. 奨学金

○ 対象となる派遣先及び地域に応じ、次に掲げるとおりの月額を支給する。なお、留学開始月および留学終了月については、注1のとおりとする。

(Ⅰ)「日本財団海洋開発サマースクールプログラム」等、当財団が用意する海洋開発に係るプログラム派遣

一律 月額 30,000 円(住居は別途支給)

※ただし、(独法)日本学生支援機構の提供する奨学金及びこれに準ずる奨学金を経済的理由により受給している者については、一律 月額 60,000 円(住居は別途支給)とする。

(Ⅱ) 申請者本人が応募・または合格した海洋開発関連の海外企業が実施するインターンシップ・プログラム及び海洋開発関連の海外大学あるいは海外の研究機関が実施するプログラム等で、住居が提供されない場合

甲地方:月額 160,000 円、乙地方:月額 120,000 円

(Ⅲ) 申請者本人が応募・または合格した海洋開発関連の海外企業が実施するインターンシップ・プログラム及び海洋開発関連の海外大学あるいは海外の研究機関が実施するプログラム等で、住居が提供される場合

甲地方:月額 80,000 円、乙地方:月額 60,000 円

(注1)留学開始月及び留学終了月については、それぞれの月の留学日数の計によって、下記のとおり支給される。

	開始月	終了月
15 日未満	×	×
15 日以上 45 日未満	○	×
45 日以上	○	○

2. 往復渡航費及び留学準備費(一律)

本制度による留学先への渡航及び帰国のための往復渡航費及び留学準備費の一部

- ・アジア地域(アフリカ、インド、インドネシア、韓国、カボネビア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、中国、オーストラリア、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、バチカン、香港、マカオ、マレーシア、ミャンマー、モリタニア、モンゴル、ラオス) 150,000 円
- ・上記以外の地域 250,000 円

3. 事前説明並びに成果報告会等の参加に係る交通費

地方からの参加者には、別表②の通り交通費を支給する。

4. 特記事項

- 学生が他団体から留学のための奨学金やインターンシップ先から報酬額を受け取る場合等は、上記1に従って金額を算出後、不足分を支給する。
- 2.及び3.は他団体からの支援の有無に関わらず、本基準に従い支給する。

◆ 別表①

地区	地域名・都市名	地区	地域名・都市名
甲 地 方	北米、シンガポール、欧州(一部地域を除く)、中近東(除外国) アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、ジョージア(旧グルジア)、クアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チエコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ロシア、ルツェンゴビナ、マケドニア、ユーゴスラビア共和国、エルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア	乙 地 方	アジア(シンガポールを除く)、大洋州、中南米、アフリカ及び左記除外国

◆ 別表②

会場	都道府県	支援内容
東京	北海道、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	54,000 円
	鳥取県、島根県、山口県、徳島県、愛媛県、香川県、高知県	44,000 円
	青森県、秋田県、広島県	29,000 円
	岩手県、福井県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県	24,000 円
	宮城県、山形県、富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県	19,000 円
	新潟県、福島県、長野県	14,000 円
	茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、静岡県	9,000 円
	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	0 円

応募承諾書(このページを印刷して使用できます)

応募承諾書

私が指導教員・担当教員を務める下記の学生が、「日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアム奨学金」に申請すること、及び採用された場合は申請書に記載された活動に参加することを承諾します。

記

1. 応募者氏名

2. 申請者在籍大学・研究科・年次

以上

年 月 日

指導・担当教員所属・職

氏名 _____ 印